

南富良野小学校便り

やさしく あかるく たくましく



なんぷっ子

令和7年度 第11号

令和8年2月27日

南富良野町立南富良野小学校



TEL 52-2311

FAX 52-2375

←学校 HP QRコード

ともに子どもたちの明日をつくるために ～まほうかけあいだ を大切に～

校長 馬場 泰 栄

このたび、本校の子どもたちに新しいタブレットが貸与され、電子書籍を読むことができる環境が整いました。紙の本だけでなく、デジタルの力を活用しながら、自分の関心に応じて学びを広げていくことができる時代になっています。

私自身も、日頃から書籍を通して学ぶことを大切にしています。時間を見つけては、さまざまな分野の本に触れながら、自分の考えを深めています。読書は、新しい知識を得るためだけでなく、自分自身の在り方を見つめ直す機会にもなると感じています。

さて、経営学者のピーター・ドラッカーさんは、「組織の成果は、人と人との関係の質によって決まる」という趣旨の言葉を残しています。

学校もまた一つの組織であり、その成果とは、子どもたちの成長そのものです。そしてその成長は、学校だけで生み出されるものではなく、家庭や地域を含めた、私たち大人同士の関係の中で育まれていくものだと考えています。

子どもたちは、学校で学び、家庭で過ごし、地域の中で育っていきます。そのすべての場面で、子どもたちは大人の姿を見ています。知識や技能以上に、「人とどのように向き合うか」「思いをどのように伝え合うか」「意見の違いとどう折り合いをつけるか」を、日常の関わりの中から学び取っています。

実業家の松下幸之助さんは、「人は教えられて育つのではない。見て育つのだ」という趣旨の言葉を語っています。

大人がどのような姿勢で人と向き合い、どのように言葉を交わし、どのように課題と折り合いをつけているのか…、その日々の姿そのものが、子どもたちにとっての大切な学びになっていくのだと思います。

本校では、こうした考えを大切にしながら、「まほうかけあいだ」(まなざし、ほほえみ、うるおい、かかわり、ケア、あいさつ、いろどり、だれ一人も取り残さない)を、子どもたちだけでなく、私たち大人自身の行動の指針として位置付けています。

学校で起こる出来事に対して、どのようなまなざしで向き合っているか、相手を思いやるほほえみや、言葉にうるおいはあるか、一方的ではなく、関わり合いの中で解決を目指しているか、そして、その関わりは、誰かを置き去りにしていないか…、こうした問いは、学校だけでなく、家庭や地域、そして私たち大人一人一人に向けられるものだと考えています。

思いが強いからこそ、言葉が先に立ってしまうこともあるかもしれません。そんなときこそ、「まほうかけあいだ」の視点に立ち返り、今の関わり方は、子どもたちにどんな姿を見せているだろうか、立ち止まって考えることが大切だと考えています。

学校・家庭・地域が、それぞれの立場の違いを越え、子どもたちの成長をともに見守り、支え、考える協働者であること、その積み重ねが、子どもたちの「今」を形づくり、やがて社会を生きていく「明日」をつくっていきます。

これからも、「まほうかけあいだ」を合言葉に、子どもたちの未来を見据えながら、ともに考え、ともに歩んでいける関係を大切にしていきたいと願っています。

2月は「逃げる」と言われるように、時の流れの速さを感じる季節です。まもなく3月を迎え、本校では卒業式を

控えています。6年生一人一人が、夢と希望を胸に、この学び舎を巣立っていくことを心から願っています。そして同時に、その子どもたちの歩みの中に、私たち大人のどのような姿が残っていくのかを考えながら、一日一日の関わりを大切に過ごしていきたいと感じています。

本部町との交流（1/27）

1月27日（火）本部町の子どもたちが本校を訪れ、5年生と交流会を行いました。

交流会では、本部町の子どもたちからは、空手やエイサーなどの伝統芸能が披露されました。また、その後には、沖縄県や本部町に関する三択クイズもあり、改めて文化や歴史の違いを感じ取ることができました。

南富良野小の子どもたちからは、北海道のことをテーマに各ブースごとに分かれて発表しました。本部町の子どもたちに北海道の方言や雪の結晶、北海道の食べ物などを丁寧に教えている姿が多く見られました。もう少しで最高学年になる5年生。確かな成長が見られました。

体育館での交流の後は、外で活動をしました。本部町の子どもたちは外での活動を一番楽しみにしていたようで、チューブ滑りや雪合戦に夢中になって遊んでいました。

その後は合同給食。短い時間でしたが、楽しく過ごすことができました。今度は6年生になってからの6月に沖縄の本部町に伺うこととなります。子どもたちは今からとても楽しみにしています。



☆☆1日入学☆☆

2月6日（金）、新1年生の1日入学を行いました。保護者の方が説明会に参加している間に、新1年生のお世話を1年生と5年生が担当しました。4月からは自分たちがお兄さん、お姉さんになると張り切っていた1年生。実際の対応場面で優しく相手をすることができました。5年生は最高学年になるという自覚のもと、新1年生を大いに楽しませていたところが立派でした。



日	曜	令和8年3月から4月までの行事予定
3/1	日	ノーゲームデー
3	火	全校朝会 交通安全街頭指導 期末業務日（5時間）
4	水	6年生を送る会
5	木	期末業務日（5時間）
6	金	期末業務日（5時間）
13	金	がちりタイム
15	日	ノーゲームデー
16	月	卒業式会場設営 清掃強化週間（～24日）
17	火	卒業式総練習
18	水	同窓会入会式 後期通知表配付（6年）
19	木	卒業式
20	金	春分の日
23	月	卒業式後片付け
25	水	修了式 離任式
26	木	学年末休業（～31日）
4/1	火	学年始休業（～4/6）
7	火	始業式 入学式 着任式
8	水	給食開始（2～6年）CS 交通安全街頭指導
10	金	ALT
13	月	1年生給食開始
14	火	4時間授業
15	水	交通安全青空教室
16	水	委員会前①
18	土	参観日（2時間）PTA総会
20	月	振替休業日
21	火	ALT
23	木	全国学力学習状況調査（6年）自宅確認①
24	金	1年生を迎える会 ALT 自宅確認②
27	月	児童総会 学校運営協議会①
28	火	全国学力学習状況調査（6年）
29	水	昭和の日
30	木	委員会前②

★ご参観ありがとうございました★

～今年度最後の参観日～

2月17日（火）、19日（木）の参観日には、たくさんの保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。今年度最後の参観日ということで、お子さんたちの様子はいかがだったでしょうか？

学年に応じ、たくさんのことを学び取った1年になったことと思います。子ども一人一人の姿の成長とともに、中身の変化も感じ取っていただけたなら幸いです。

今年度も残り1カ月。しっかりまとめをして、一人一人に気を配りながら支援していきます。

